

第2回目「クレヨンづくり」



はじめて目にする不思議な道具が並び、「実験が始まるみたい！」と子どもたちの声が弾みます。

PIGMENT TOKYO のけい先生のお話に、子どもたちは自然と背筋を伸ばし、真剣なまなざしを向けていました。



絵具づくりでもつかった「顔料」と「ミツロウ」「サラダ油」をいれて、ゆっくり溶かしていきます。



オレンジを作りたいときは、何をどのくらい入れたらいいかな？



「なんか、おもしろいにおいがするよ」





ゆっくりゆっくりミツロウが溶けていくと、顔料とまざりきれいな色になりました
そっとそっと筒にいれて冷やして取り出すと



世界にひとつだけの自分色のクレヨンができあがりました。

